



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月11日

上場会社名 ASTI株式会社
 コード番号 6899 URL <https://www.asti.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営本部総務部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 鈴木 伸和
 (氏名) 仲原 功
 TEL 053-444-5111

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	22,681	2.5	598	18.4	672	9.8	632	17.2
2019年3月期第2四半期	23,252	0.4	732	16.7	745	14.2	539	11.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 324百万円 (20.2%) 2019年3月期第2四半期 406百万円 (35.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	202.25	
2019年3月期第2四半期	169.11	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	31,277	16,583	53.0
2019年3月期	31,707	16,366	51.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 16,566百万円 2019年3月期 16,348百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		70.00	70.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末と期末日を配当基準日と定めておりますが、第2四半期末は無配、期末日における配当予想は現時点では未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	3.3	1,700	1.8	1,700	17.1	1,300	19.5	415.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	3,417,006 株	2019年3月期	3,417,006 株
2020年3月期2Q	290,583 株	2019年3月期	290,503 株
2020年3月期2Q	3,126,463 株	2019年3月期2Q	3,191,586 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、国内経済は、輸出が弱含みであったものの個人消費、設備投資は底堅く推移しました。しかしながら海外経済は、米中貿易摩擦の影響により中国経済の成長率が下降し、また、インドにおいては金融の仲介能力の低下から自動車の売上が低下し、当社をとりまく環境としては厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、前期に策定した中期経営計画に基づき、会社の更なる成長を遂げるための施策に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、ワイヤーハーネスの販売増があったものの、車載電装品の販売減等により売上高は22,681百万円（前年同期比2.5%減）となりました。営業利益はワイヤーハーネスにおける海外子会社の生産性の向上による利益改善があったものの、車載電装品、民生産業機器の販売減の影響により598百万円（同18.4%減）、経常利益は補助金収入の減少等により672百万円（同9.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は退職給付制度の変更に伴う改定益の発生により632百万円（同17.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より430百万円減少し、31,277百万円となりました。現金及び預金の増加（前連結会計年度末と比較して707百万円増）、受取手形及び売掛金の減少（同350百万円減）及び電子記録債権の減少（同767百万円減）等が主な要因であります。負債は、前連結会計年度末より647百万円減少し、14,693百万円となりました。支払手形及び買掛金の減少（同698百万円減）等が主な要因であります。純資産は、前連結会計年度末より217百万円増加し、16,583百万円となりました。利益剰余金の増加（同525百万円増）及び為替換算調整勘定の減少（同258百万円減）等が主な要因であります。

なお、自己資本比率は53.0%となり、前連結会計年度末と比較して1.4ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2019年5月15日に発表した業績予想を修正せず据え置いておりますが、今後の見通しについて引き続き検討を行い、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,744,201	2,451,260
受取手形及び売掛金	7,031,604	6,681,178
電子記録債権	2,702,924	1,935,122
商品及び製品	1,074,634	933,240
仕掛品	784,308	627,878
原材料及び貯蔵品	4,370,818	4,566,928
その他	613,610	1,497,246
貸倒引当金	△670	△577
流動資産合計	18,321,432	18,692,278
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,037,459	8,988,181
減価償却累計額	△5,260,374	△5,377,785
建物及び構築物 (純額)	3,777,085	3,610,396
機械装置及び運搬具	8,585,133	8,917,244
減価償却累計額	△5,552,856	△5,862,428
機械装置及び運搬具 (純額)	3,032,276	3,054,815
土地	2,786,472	2,769,369
その他	5,278,435	5,445,062
減価償却累計額	△3,550,909	△3,631,692
その他 (純額)	1,727,526	1,813,370
有形固定資産合計	11,323,361	11,247,951
無形固定資産	548,146	522,543
投資その他の資産		
投資有価証券	647,631	587,021
退職給付に係る資産	661,036	—
その他	212,153	233,657
貸倒引当金	△6,300	△6,300
投資その他の資産合計	1,514,521	814,378
固定資産合計	13,386,029	12,584,872
資産合計	31,707,462	31,277,150

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,292,323	3,594,004
短期借入金	5,081,946	4,242,329
未払法人税等	172,768	172,187
賞与引当金	621,414	619,017
製品保証引当金	11,028	11,255
その他	1,343,047	1,178,928
流動負債合計	11,522,527	9,817,723
固定負債		
長期借入金	3,586,656	4,649,626
退職給付に係る負債	58,340	63,938
その他	173,554	161,975
固定負債合計	3,818,551	4,875,540
負債合計	15,341,078	14,693,263
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	11,247,309	11,773,272
自己株式	△417,062	△417,187
株主資本合計	15,946,562	16,472,399
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	333,453	286,848
為替換算調整勘定	65,640	△192,930
退職給付に係る調整累計額	3,252	—
その他の包括利益累計額合計	402,346	93,917
非支配株主持分	17,475	17,571
純資産合計	16,366,383	16,583,887
負債純資産合計	31,707,462	31,277,150

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	23,252,238	22,681,317
売上原価	20,856,618	20,317,161
売上総利益	2,395,619	2,364,156
販売費及び一般管理費	1,662,702	1,765,888
営業利益	732,917	598,267
営業外収益		
受取利息	28,096	16,165
受取配当金	7,677	7,058
補助金収入	86,951	57,648
保険解約返戻金	8,990	7,967
その他	46,459	59,301
営業外収益合計	178,175	148,140
営業外費用		
支払利息	47,334	35,661
為替差損	79,271	23,440
デリバティブ評価損	22,791	218
その他	16,017	14,326
営業外費用合計	165,415	73,647
経常利益	745,678	672,760
特別利益		
固定資産売却益	—	8
退職給付制度改定益	—	173,905
特別利益合計	—	173,913
特別損失		
固定資産処分損	1,500	1,902
特別損失合計	1,500	1,902
税金等調整前四半期純利益	744,177	844,771
法人税等	203,473	211,472
四半期純利益	540,704	633,299
非支配株主に帰属する四半期純利益	969	961
親会社株主に帰属する四半期純利益	539,735	632,337

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	540,704	633,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69,727	△46,605
為替換算調整勘定	△210,456	△259,437
退職給付に係る調整額	6,231	△3,252
その他の包括利益合計	△134,497	△309,295
四半期包括利益	406,207	324,003
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	405,694	323,908
非支配株主に係る四半期包括利益	512	95

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算をしております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,312,860	6,885,166	7,034,242	19,968	23,252,238	—	23,252,238
セグメント間の 内部売上高又は振替高	147,054	79,572	4,005	—	230,632	△230,632	—
計	9,459,915	6,964,739	7,038,247	19,968	23,482,870	△230,632	23,252,238
セグメント利益 又は損失(△)	513,034	318,624	37,020	△132,267	736,411	△3,493	732,917

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,493千円
であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,816,893	6,603,625	7,232,633	28,164	22,681,317	—	22,681,317
セグメント間の 内部売上高又は振替高	141,910	32,226	23,606	41,881	239,625	△239,625	—
計	8,958,804	6,635,852	7,256,240	70,045	22,920,943	△239,625	22,681,317
セグメント利益 又は損失(△)	245,820	252,050	284,641	△177,588	604,923	△6,655	598,267

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△6,655千円
であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「車載電装品」「ホームエレクトロニクス」「通信・制御機器」から「車載電装品」「民生産業機器」「ワイヤーハーネス」「その他」に変更しました。今回の報告セグメントの変更は、組織変更に伴い、経営管理区分と対外的な報告セグメントを一致させることを目的としたものであります。

報告セグメントの具体的な変更点は以下の通りであります。

- (1) 従来の「車載電装品」及び「ホームエレクトロニクス」に含まれていた、ワイヤーハーネス事業を「ワイヤーハーネス」としました。
- (2) 従来の「ホームエレクトロニクス」からワイヤーハーネス事業を除いた事業及び「通信・制御機器」を「民生産業機器」としました。
- (3) 「その他」に含まれる主なものは、新規開発に関する事業であります。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント区分で記載しております。